

# 令和 2 年度事業報告書

自 令和 2 年 4 月 1 日

至 令和 3 年 3 月 31 日

## 1.概 況

令和 2 年度の我が国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により厳しい状況にあったが「新型コロナウイルス感染症緊急経済対策」のおかげで、個人消費は改善の兆しは見られたものの、経済水準はコロナ前を下回った状態に留まっております。これからの対応として感染拡大の防止策を講じつつ社会経済活動のレベルを上げながら、感染症が内外経済を下振れさせるリスク等を注視する必要があります。

又、本市においても移動の制限、様々な活動の自粛等により経済活動への影響が出ており、特に観光客の予約キャンセル、飲食を伴う会合の中止により観光業・飲食業はじめ、すべての事業者に大きな影響が発生しました。これからの成り行きを大変危惧しているところです。

又、令和 2 年度も日本各地で甚大な災害が発生した年になりました。本市においても 9 月初めに台風 9 号と 10 号が立て続けに接近しました。特に台風 10 号は特別警報級の勢力を維持したまま、九州西海岸を北上する予報で、本市全域に避難指示が発令されるなど大変心配した年でした。

このような中であって、私たち法人会は「税のオピニオンリーダーたる経営者の団体」として税関連の事業啓発活動や社会貢献事業等の活動をコロナ禍で展開してきました。主なものは、税制改正の提言について壱岐市長及び壱岐市議会議長に直接面談し、提言内容を説明し支援の要請を実施しました。少しずつではありますが、我々小規模企業の税制優遇も改正されております。又、青年部会並びに女性部会で取り組んでいます租税教室と税に関する絵はがきコンクール事業も小学校の協力で対象校すべて実施することができました。

社会貢献活動につきましても、青年部会・女性部会員が中心となって事業計画に沿ってコロナ対策を講じ、出来る範囲の中で活動しましたが、税分野と社会貢献活動いずれも従来どおりの活動には届きませんでした。そのため社会貢献事業として、このコロナ禍で将来の壱岐市を担う市内小中学校の児童・生徒のために役立つよう金一封を壱岐市へ寄附しました。これにより公益法人としての公益目的事業を果たしたところであります。

結びに、会員皆様にはコロナ感染症の影響で非常に厳しい状況とは存じますが、伝統ある壱岐法人会を継続発展させるためにも、引き続きご支援をお願い申し上げます。

以下、事項別状況は次のとおりです。

# 付 属 明 細 書

## 事 業 実 施 状 況

令和 2年 4月 1日から令和 3年 3月31日

### 2.組織関係

#### (1) 会員の増減

期首会員数	期 間 中 の 異 動			期末会員数	備 考
	入 会	退 会	差 引		
350	4	12	△ 8	342	

#### (2) 青年部会・女性部会員の増減

部 会 名	期首会員数	入 会	退 会	期末会員数	備 考
青 年 部	51		4	47	
女 性 部	47	1	4	44	

### 3.研修関係

#### (1) 研修会（講演会等）の開催

開催月日	研 修 会 名	内 容 ・ 講 師	参加人員
R 2.9.14	税 務 研 修 会 (女性部会)	「お酒の講座」 講師 高田署長 「消費税の適格請求書等保存方式（いわゆるインボイス制度）について」 田中統括官 「みんなで取り組む SDGs」 SDGs 未来課 澤田係長	14名
R 2.10. 2	九北連青連研修会 (青年部会)	九北連青連協研修会並びに 部会長サミット	1名
R 2.11. 4 ～11.17	税のひろば	税関連チラシの配布で税金クイズの実施	名
R2.11.17	税 務 研 修 会 (青年部会)	「お酒の講座」 講師 高田 署長 「消費税の適格請求書等保存方式（いわゆるインボイス制度）について」 田中統括官	12名

#### 4.税制関係（税制改正要望活動）

実施日	要望活動先	
R 2.11. 6	国会議員	衆議院議員 谷川 弥一様
	地方自治体	壱岐市長 白川 博一様
		壱岐市議会議長 豊坂 敏文様

#### 5.社会貢献活動関係

##### （1）税の啓発活動

開催月日	事業名	事業内容
R 2.11. 4 ～17	税のひろば行事  (税を考える週間)	市回覧便で全世帯に配布した「暮らしと税」のチラシに税金クイズを掲載し、市民にクイズへの応募を募った。  役員の声掛けの効果もあり、578通の投票があり、税に係る一定の成果があった。

##### （2）租税教育

開催月日	事業名	事業内容
R 2.11.25	「租税教室」 筒城小学校	壱岐租税教育推進協議会主催により法人会青年部会が担当した。併せて女性部会より絵はがきコンクール事業の説明、募集を行った。児童数16名
R 2.12.15	「租税教室」 鯨伏小学校	壱岐租税教育推進協議会主催により法人会青年部会が担当した。併せて女性部会より絵はがきコンクール事業の説明、募集を行った。児童数20名
R 2.12.21	「租税教室」 芦辺小学校	壱岐租税教育推進協議会主催により法人会青年部会が担当した。併せて女性部会より絵はがきコンクール事業の説明、募集を行った。児童数20名
R 2.12.22	租税教室」 勝本小学校	壱岐租税教育推進協議会主催により法人会青年部会が担当した。併せて女性部会より絵はがきコンクール事業の説明、募集を行った。児童数30名
R 3. 1.15	租税教室」 八幡小学校	壱岐租税教育推進協議会主催により法人会青年部会が担当した。併せて女性部会より絵はがきコンクール事業の説明、募集を行った。児童数19名

##### （3）税に関する「絵はがきコンクール」

女性部会が壱岐市内9小学校を対象として、税の「絵はがきコンクール」を開催し、税を財源とした事業の実例や物品の購入事例等を挙げて、税の使い方や役割を教え、絵はがきとしての出展を依頼した。

166点の応募があり、学校ごとに優秀作品を選考した。その優秀作品12点中、最も優れた作品を最優秀に選考し九北連女連協のコンクールに推薦した。併せて、最優秀に等しい作品として壱岐税務署長賞並びに壱岐市長賞も選考し、それぞれ賞状と記念品を授与した。

また、166点の全作品を大型商業施設のギャラリーに展示すると共に、壱岐島内の新聞に事業内容や優秀作品等の掲載を依頼し、市民へ公開した。

(4) その他社会貢献活動

開催月日	事業名	事業内容
R 2.7.27	いちごプロジェクト	夏季の電力需要に対して無理なく節電意識を啓蒙する目的で、女性部会役員で市民に「うちわ」を配布しているが、対面での配布が出来ないので、壱岐市社協へ備え置きし来客者に使用してもらい事業の理解を得た。
R 2.10.5	市教育委員会へ図書寄贈	青年部・女性部会の主要事業である租税教室並びに税に関する絵はがきコンクール事業の副読本として「マンガで身につく税金のちしき」を市内18小学校に寄贈した。
R 2.10.8	老人ホーム慰問	本年はコロナ禍でホームへの立入や入所者との面会が出来ないので、正副会長で日常生活用品の提供のみを行った。
R 2.10.23	ボランティアウォーキング	本年はウルトラマラソンが中止になったが、コースにあたる芦辺港周辺の沿線の清掃活動を行うと共に自身の健康増進にも努めた。
R 2.11.22	チャリティー事業	青年部会がHP等で「島内チャリティーゴルフ大会」の開催情報を発し、広く参加者を募り開催した。参加者より参加料を徴し、これを日赤を通じて令和2年7月豪雨被災地へ寄附した。
R 2.12.21	いちごプロジェクト	冬季の電力需要に対して節電意識を啓蒙する目的で、女性部会役員で市民にチラシ等を配布し理解と協力をお願いした。

R 3. 2. 3	少年フットサル大会	今年度は新型コロナ拡大の影響で大会は中止となったが、大会に向けて練習に励んだ児童に税に関するチラシと賞品を配布した。
R 3. 3.17	壱岐市へ寄附	本年は新型コロナの影響で各種事業を中止したり縮小せざるを得ず、一定の公益事業が出来なかった為、社会貢献事業として壱岐市へ寄附し、市内小中学校の振興に寄与した。

## 6. 広報活動関係

### (1) 会報の発行

発行月日	発行番号	発行部数	内 容
2.10.31	No. 7 6	5 0 0 部	定期総会報告、税務署人事異動、着任あいさつ、税務署からのお知らせ、各部会活動報告、絵はがきコンクール優秀作品
3. 1.31	No. 7 7	5 0 0 部	新年挨拶（署長・会長）、「税を考える週間」青年部会・女性部会活動報告、親会活動、税務署からのお知らせ、九北連青連研修会・部会長サミット報告

### (2) 諸資料の配布

資 料 名	配布回数	配 布 先
「ほうじん」(全法連機関紙)	年 4 回	全会員
「税制改正のあらまし」	年 1 回	全会員
租税教育テキスト		租税教室時配付
新しい年末調整実務	1 回	全会員・市・税務署・税理士事務所

## 7. 厚生関係

### ◎大型保障制度の加入状況

令和 3 年 1 月末現在

会 員 数	加入企業数	未加入企業数	加 入 率
3 4 8	9 8	2 5 0	2 8. 2 %

### ◎大型保障制度の役員企業加入状況

役員企業数	加入不可能企業数	加入役員企業数	加 入 率
1 4	0	1 4	1 0 0 %

◎AIG 保険制度会員加入状況

会 員 数	加 入 会 員 数	未加入企業数	加 入 率
348	18	330	5.2%

◎がん保険制度会員加入状況

会 員 数	加 入 会 員 数	未加入企業数	加 入 率
348	43	305	12.4%

8.青年・女性部会関係

(1) 青年部会

開催月日	会 議 ・ 事 業 等	参加人員
書 面 開 催	県連青年部会連絡協議会総会	
R 2. 7. 15	租税教室研修会	11名
R 2. 9. 24	租税教育講師養成研修会	1名(事務局)
R 2. 10. 2	九北連青連協研修会・部会長サミット	1名
R 2. 10. 5	市教育委員会へ図書寄贈	1名
R 2. 11. 17	税務関係研修会	12名
R 2. 11. 22	チャリティー事業(島民チャリティーゴルフ大会)	3名(11名)
R 2. 2. 3	少年フットサル大会(チラシ・賞品配付)	事務局

(2) 女性部会

開催月日	会 議 ・ 事 業 等	参加人員
R 2. 6. 16	島内バスツアー	11名
書 面 開 催	県連女性部会連絡協議会総会	
R 2. 7. 27	夏のいちごプロジェクト	1名
R 2. 9. 14	税務関係研修会	12名
R 2. 10. 8	老人ホーム慰問	4名
R 2. 10. 23	ボランティアウォーキング	13名
R2.10.9～ R3.1.15	税に関する「絵はがきコンクール」 応募依頼	4名
R 2. 12.21	冬のいちごプロジェクト	4名
R 3. 2. 1	絵はがき審査会	5名
R 3. 2.22・24	絵はがき優秀作品表彰状授与	1名

## 9. 諸会議関係

### (1) 定時総会

開催月日	会議名	会場	参加人員
R 2.5.25	第8回連絡協議会（女性部）	壱岐の島ホール	9名
R 2.5.28	第8回連絡協議会（青年部）	壱岐の島ホール	8名
R 2.6.19	第8回定時総会	壱岐の島ホール	21名

### (2) 理事会・委員会

開催月日	会議名	主な議題	会場	参加人員
R 2.4.8	正副会長会	2年度総会提出議案	事務所	4名
	理事会	総会提出議案ほか		
R 2.5.12	正副会長会	総会提出議案他	事務所	4名
	理事会	総会提出議案他		
R 2.7.16	組織正副会	会員増強の件ほか	事務所	2名
R 2.10.13	理事会	駐車場舗装の件ほか	ビューホテル壱岐	14名
R 2.10.13	組織委員会	会員増強推進について	ビューホテル壱岐	14名
R 2.10.13	厚生協議会	事業推進について	ビューホテル壱岐	14名
R 2.10.15	広報委員会	広報紙編集協議	事務所	4名
R 2.12.9	正副会長会	予算執行の件ほか	事務所	4名
R 3.1.12	正副会長会	事業計画・予算案他	事務所	4名
	理事会	事業計画・予算案他		
R 3.2.26	正副会長会	決算見込・県連役員の件	事務所	4名

#### <青年部会>

書面開催	理事会	協議会提出議案		
R 2.9.30	理事会	事業実施計画	事務所	9名
R 3.2.17	理事会	事業反省会・役員改選ほか	事務所	8名

#### <女性部会>

書面開催	理事会	協議会提出議案		
R 2.8.6	理事会	事業実施計画	壱岐の島ホール	10名

### (3) その他会議

開催月日	会議名	主な議題	会場	参加人員
R 2.4.16	監査会	元年度決算監査	事務所	3名
R 2.4.22	女性部監査	元年度決算監査	事務所	2名

R 2.4.22	青年部監査	元年度決算監査	事務所	2名
R 2.12.23	長崎県検査	1・2年度行政検査	事務所	1名

(4) 関係団体出席会議等

開催月日	会 議 名	主な議題・内容	会 場	参加人員
書面開催	租税教育推進協	事業計画審議		
書面開催	県連総会	決算・予算審議ほか		
R 2. 6.30	税連協監査会	元年度帳簿監査	法人会事務所	1名
書面開催	総務委員会	事業計画全般ほか		
書面開催	組織委員会	会員増強ほか		
R 2. 8.25	厚生委員会	推進実績・計画ほか	長崎市	1名
R 2. 9. 9	税連協総会	決算・予算審議ほか	壱岐島荘	1名
R 2.11.11	納税表彰式	令和2年度納税表彰式	税務署	1名
R 2.12. 1	税連協抽選会	税金クイズ抽選会	税務署	3名
R 2.12.25	県連局長会	助成金の件	リモート会議	1名
R 3. 1.1 9	県連局長会	全法連会議報告ほか	リモート会議	1名
R 3. 1. 18	新設法人説明会	税全般について	壱岐税務署	1名
書面開催	総務委員会	3年度事業計画・予算		
R 3. 3. 5	厚生委員会	推進実績・計画ほか	長崎市	1名
書面開催	組織委員会	会員増強策ほか		
R 3. 3.24	県連理事会	3年度事業計画・予算	長崎市	1名
(青年部会)				
書面開催	県法青連会	決算・事業計画等審議		
R 2.10. 2	九北法青連協	研修・部会長サミット	佐賀市	1名
(女性部会)				
書面開催	県法女連会	決算・事業計画等審議		



## 貸借対照表

令和3年3月31日現在

公益社団法人巻岐法人会

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
<b>資産の部</b>			
1. 流動資産			
現金預金	3,522,007	3,320,436	201,571
流動資産合計	3,522,007	3,320,436	201,571
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	5,000,000	5,000,000	0
基本財産合計	5,000,000	5,000,000	0
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	2,886,000	2,546,000	340,000
公益事業引当資産	1,450,000	1,450,000	0
減価償却引当資産	16,025	1,406,509	1,390,484
社会貢献活動引当資産	1,200,000	1,200,000	0
周年行事引当資産	300,000	300,000	0
特定資産合計	5,852,025	6,902,509	1,050,484
(3) その他固定資産			
建物	450,065	511,805	61,740
建物付属設備	436,362	503,301	66,939
構築物	1,755,600	0	1,755,600
什器備品	393,029	366,740	26,289
土地	300,000	300,000	0
電話加入権	74,984	74,984	0
その他固定資産合計	3,410,040	1,756,830	1,653,210
固定資産合計	14,262,065	13,659,339	602,726
資産合計	17,784,072	16,979,775	804,297
<b>負債の部</b>			
1. 流動負債			
預り金	63,776	54,708	9,068
流動負債合計	63,776	54,708	9,068
2. 固定負債			
退職給付引当金	2,886,000	2,546,000	340,000
固定負債合計	2,886,000	2,546,000	340,000
負債合計	2,949,776	2,600,708	349,068
<b>正味財産の部</b>			
一般正味財産合計	14,834,296	14,379,067	455,229
(うち基本財産への充当額)	( 5,000,000 )	( 5,000,000 )	( 0 )
(うち特定資産への充当額)	( 2,966,025 )	( 4,356,509 )	( 1,390,484 )
正味財産合計	14,834,296	14,379,067	455,229
負債及び正味財産合計	17,784,072	16,979,775	804,297

## 正味財産増減計算書

令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

公益社団法人吉岐法人会

(単位:円)

科 目	予算額 [ ]	決算額 [ ]	差異 [ - ]
一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	1,400	530	870
基本財産受取利息	1,400	530	870
受取会費	3,500,000	3,455,000	45,000
正会員受取会費	3,500,000	3,455,000	45,000
事業収益	245,000	20,000	225,000
会員親睦事業収益	235,000	9,000	226,000
社会貢献事業収益	10,000	11,000	1,000
受取補助金等	6,148,600	6,148,600	0
受取全法連助成金	5,348,600	5,348,600	0
受取県連補助金	800,000	800,000	0
受取負担金	485,000	475,000	10,000
青年・女性部会受取負担金	485,000	475,000	10,000
雑収益	790,000	859,364	69,364
受取利息	0	364	364
雑収益	790,000	859,000	69,000
経常収益計	11,170,000	10,958,494	211,506
(2) 経常費用			
事業費	8,402,960	7,846,527	556,433
給料手当	3,240,000	3,384,000	144,000
臨時雇賃金	46,000	0	46,000
退職給付費用	244,800	244,800	0
福利厚生費	547,200	512,828	34,372
会議費	1,311,000	114,428	1,196,572
旅費交通費	878,520	64,250	814,270
通信運搬費	187,200	338,666	151,466
減価償却費	186,480	225,209	38,729
消耗什器備品費	7,200	0	7,200
消耗品費	303,960	948,733	644,773
修繕費	14,400	0	14,400
印刷製本費	191,200	184,800	6,400
燃料費	50,400	52,844	2,444
光熱水料費	60,480	62,982	2,502
保険料	4,320	3,723	597
諸謝金	204,000	6,970	197,030
租税公課	38,880	37,152	1,728
支払負担金	271,000	120,000	151,000
支払寄付金	10,000	1,011,000	1,001,000
委託費	33,000	33,000	0
会場費	66,000	2,550	63,450
表彰費	11,000	35,750	24,750
リース料	378,720	392,835	14,115

## 正味財産増減計算書

令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

公益社団法人吉岐法人会

(単位:円)

科 目	予算額 [ ]	決算額 [ ]	差異 [ - ]
支払手数料	57,600	46,037	11,563
雑費	59,600	23,970	35,630
管理費	2,567,040	2,656,738	89,698
給料手当	1,260,000	1,316,000	56,000
雑給	0	25,000	25,000
臨時雇賃金	14,000	0	14,000
退職給付費用	95,200	95,200	0
福利厚生費	212,800	199,432	13,368
会議費	50,000	42,809	7,191
旅費交通費	65,480	0	65,480
通信運搬費	96,800	157,353	60,553
減価償却費	72,520	87,581	15,061
消耗什器備品費	2,800	0	2,800
消耗品費	25,040	56,774	31,734
修繕費	5,600	0	5,600
印刷製本費	2,800	18,300	15,500
燃料費	19,600	20,550	950
光熱水料費	23,520	24,493	973
保険料	1,680	1,447	233
租税公課	15,120	36,598	21,478
支払負担金	21,000	20,000	1,000
委託費	264,000	264,000	0
会場費	33,000	6,840	26,160
渉外慶弔費	20,000	15,000	5,000
表彰費	15,000	15,150	150
リース料	147,280	152,769	5,489
支払手数料	22,400	23,226	826
新聞図書費	69,000	68,500	500
雑費	12,400	9,716	2,684
経常費用計	10,970,000	10,503,265	466,735
当期経常増減額	200,000	455,229	255,229
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	200,000	455,229	255,229
一般正味財産期首残高	14,018,067	14,379,067	361,000
一般正味財産期末残高	14,218,067	14,834,296	616,229
正味財産期末残高	14,218,067	14,834,296	616,229

# 正味財産増減計算書内訳表

令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

公益社団法人 香岐法人会

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計					収益事業等会計	法人会計	内部取引消去	合計
	税関連3事業	企業発展	社会貢献事業	共通	小計	共益事業			
一般正味財産増減の部									
1. 経常増減の部									
(1) 経常収益									
基本財産運用益	0	0	0	530	530	0	0		530
基本財産受取利息				530	530				530
受取会費	0	0	0	0	0	0	3,455,000		3,455,000
正会員受取会費					0		3,455,000		3,455,000
事業収益	0	0	11,000	0	11,000	9,000	0		20,000
会員親睦事業収益					0	9,000			9,000
社会貢献事業収益			11,000		11,000				11,000
受取補助金等	0	0	0	5,398,600	5,398,600	0	750,000		6,148,600
受取全法連助成金				4,998,600	4,998,600		350,000		5,348,600
受取県連補助金				400,000	400,000		400,000		800,000
受取負担金	0	0	0	0	0	475,000	0		475,000
青年・女性部会受取負担金					0	475,000			475,000
雑収益	0	0	0	0	0	586,000	273,364		859,364
受取利息					0		364		364
雑収益					0	586,000	273,000		859,000
経常収益計	0	0	11,000	5,399,130	5,410,130	1,070,000	4,478,364		10,958,494
(2) 経常費用									
事業費	4,838,299	151,080	1,797,487	0	6,786,866	1,059,661			7,846,527
給料手当	2,538,000	94,000	423,000		3,055,000	329,000			3,384,000
退職給付費用	183,600	6,800	30,600		221,000	23,800			244,800
福利厚生費	384,622	14,245	64,103		462,970	49,858			512,828
会議費			6,600		6,600	107,828			114,428
旅費交通費	38,250				38,250	26,000			64,250
通信運搬費	254,166	9,389	42,250		305,805	32,861			338,666
減価償却費	168,908	6,255	28,151		203,314	21,895			225,209
消耗品費	452,834	3,361	114,474		570,669	378,064			948,733
印刷製本費	184,800				184,800				184,800
燃料費	39,635	1,467	6,605		47,707	5,137			52,844
光熱水料費	47,238	1,749	7,872		56,859	6,123			62,982
保険料	2,794	103	465		3,362	361			3,723
諸謝金	6,970				6,970				6,970
租税公課	27,864	1,032	4,644		33,540	3,612			37,152
支払負担金	115,000				115,000	5,000			120,000
支払寄付金			1,011,000		1,011,000				1,011,000
委託費	33,000				33,000				33,000
会場費	2,550				2,550				2,550
表彰費	11,000				11,000	24,750			35,750
リース料	294,627	10,912	49,104		354,643	38,192			392,835
支払手数料	33,842	1,171	5,933		40,946	5,091			46,037
雑費	18,599	596	2,686		21,881	2,089			23,970

# 正味財産増減計算書内訳表

令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

公益社団法人 壱岐法人会

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計					収益事業等会計	法人会計	内部取引消去	合計
	税関連3事業	企業発展	社会貢献事業	共通	小計	共益事業			
管理費							2,656,738		2,656,738
給料手当							1,316,000		1,316,000
雑給							25,000		25,000
退職給付費用							95,200		95,200
福利厚生費							199,432		199,432
会議費							42,809		42,809
通信運搬費							157,353		157,353
減価償却費							87,581		87,581
消耗品費							56,774		56,774
印刷製本費							18,300		18,300
燃料費							20,550		20,550
光熱水料費							24,493		24,493
保険料							1,447		1,447
租税公課							36,598		36,598
支払負担金							20,000		20,000
委託費							264,000		264,000
会場費							6,840		6,840
渉外慶弔費							15,000		15,000
表彰費							15,150		15,150
リース料							152,769		152,769
支払手数料							23,226		23,226
新聞図書費							68,500		68,500
雑費							9,716		9,716
経常費用計	4,838,299	151,080	1,797,487	0	6,786,866	1,059,661	2,656,738		10,503,265
当期経常増減額	4,838,299	151,080	1,786,487	5,399,130	1,376,736	10,339	1,821,626		455,229
2. 経常外増減の部									
(1) 経常外収益									
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0		0
(2) 経常外費用									
固定資産除却損					0		0		0
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0		0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0		0
他会計振替額						0			0
当期一般正味財産増減額	4,838,299	151,080	1,786,487	5,399,130	1,376,736	10,339	1,821,626		455,229
一般正味財産期首残高				925,478	925,478	2,394,664	15,848,253		14,379,067
一般正味財産期末残高	4,838,299	151,080	1,786,487	6,324,608	451,258	2,384,325	17,669,879		14,834,296
正味財産期末残高	4,838,299	151,080	1,786,487	6,324,608	451,258	2,384,325	17,669,879		14,834,296

## 財務諸表に対する注記

### 1. 継続組織の前提に関する注記

該当なし。

### 2. 重要な会計方針

#### (1) 固定資産の減価償却の方法

固定資産の減価償却方法は、定率法(ただし、平成10年4月1日以降に取得した建物(附属設備を除く。))は定額法)で行っている。

#### (2) 引当金の計上基準

##### ・退職給付引当金

従業員の退職給付に備えるため、当期末において発生していると認められる額を、期末自己都合要支給額に基づいて計上している。

#### (3) リース取引の処理方法

##### ・ファイナンス・リース取引

リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっている。

#### (4) 消費税等の会計処理

消費税込額で表示している。

### 3. 会計方針の変更

該当なし。

### 4. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の明細、増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	5,000,000	0	0	5,000,000
小 計	5,000,000	0	0	5,000,000
特定資産				
退職給付引当資産	2,546,000	340,000	0	2,886,000
公益事業引当資産	1,450,000	0	0	1,450,000
減価償却引当資産	1,406,509	309,516	1,700,000	16,025
社会貢献活動引当資産	1,200,000	0	0	1,200,000
周年行事引当資産	300,000	0	0	300,000
小 計	6,902,509	649,516	1,700,000	5,852,025
合 計	11,902,509	649,516	1,700,000	10,852,025

5. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
定期預金	5,000,000	0	5,000,000	-
小 計	5,000,000	0	5,000,000	-
特定資産				
退職給付引当資産	2,886,000	0	0	2,886,000
公益事業引当資産	1,450,000	0	1,450,000	0
減価償却引当資産	16,025	0	16,025	0
社会貢献活動引当資産	1,200,000	0	1,200,000	0
周年行事引当資産	300,000	0	300,000	0
小 計	5,852,025	0	2,966,025	2,886,000
合 計	10,852,025	0	7,966,025	2,886,000

6. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
その他固定資産			
建物	980,000	529,935	450,065
建物付属設備	900,720	464,358	436,362
構築物	1,848,000	92,400	1,755,600
什器備品	775,680	382,651	393,029
合 計	4,504,400	1,469,344	3,035,056

7. 保証債務(債務保証を主たる目的事業としている場合を除く。)等の偶発債務

該当なし。

8. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位:円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
補助金						
全法連補助金	全国法人会総連合	0	0	0	0	なし
県連補助金	長崎県法人会連合会	0	800,000	800,000	0	なし
助成金					0	
全法連助成金	全国法人会総連合	0	5,348,600	5,348,600	0	なし
合 計		0	6,148,600	6,148,600	0	

9. 重要な後発事象

該当なし。

## 附 属 明 細 書

1. 基本財産及び特定資産の明細

財務諸表の注記に記載をしているので、省略した。

2. 引当金の明細

(単位:円)

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	2,546,000	340,000	0	0	2,886,000



**財 産 目 録**

令和3年3月31日現在

公益社団法人 沓岐法人会

(単位:円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額	
(流動資産)	現金預金 預金	普通預金	運転資金として		
		十八親和銀行沓岐支店		1,633,132	
		"    (青年部)		351,317	
		"    (女性部)		147,774	
		十八親和銀行沓岐支店芦辺出張所		785,466	
		十八親和銀行沓岐中央支店		493,002	
		"		47,540	
		"		63,776	
		<現金預金計>	3,522,007		
流動資産合計				3,522,007	
(固定資産)	基本財産	定期預金	公益目的保有財産であり、運用益を公益目的の事業の共用財源として使用している。		
		十八親和銀行沓岐支店		2,000,000	
		十八親和銀行沓岐中央支店		3,000,000	
			<基本財産計>	5,000,000	
	特定資産	退職給付引当資産	普通預金	職員2名に対する退職金の支払に備えた積立資産	
			十八親和銀行沓岐中央支店		2,886,000
		公益事業引当資産	定期預金		
			十八親和銀行沓岐支店		1,450,000
		減価償却引当資産	普通預金		
			十八親和銀行沓岐支店		16,025
		社会貢献事業引当資産	定期預金		
		十八親和銀行沓岐支店	900,000		
	十八親和銀行沓岐中央支店	300,000			
	周年行事引当資産	定期預金			
	十八親和銀行沓岐支店	300,000			
		<特定資産計>	5,852,025		

## 財 産 目 録

令和3年3月31日現在

公益社団法人巻岐法人会

(単位:円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
その他固定資産	建物	郷ノ浦町東触590-4	(共用財産) 公益目的保有財産65% 管理目的の財源として使用する財産35%	450,065
	建物付属設備	トイレ・下水道工事	(共用財産) 公益目的保有財産65% 管理目的の財源として使用する財産35%	436,362
	構築物	駐車場舗装工事(アスファルト)	(共用財産) 公益目的保有財産65% 管理目的の財源として使用する財産35%	1,755,600
	什器備品	エアコン S56UTEP-W	(共用財産) 公益目的保有財産65% 管理目的の財源として使用する財産35%	75,675
		ヨド物置	(共用財産) 公益目的保有財産65% 管理目的の財源として使用する財産35%	202,628
		ダイキン 空気清浄機	(共用財産) 公益目的保有財産65% 管理目的の財源として使用する財産35%	114,726
	土地	郷ノ浦町東触590-4	(共用財産) 公益目的保有財産65% 管理目的の財源として使用する財産35%	300,000
	電話加入権	0920-47-5880	(共用財産) 公益目的保有財産65% 管理目的の財源として使用する財産35%	74,984
			< その他固定資産計 >	3,410,040
固定資産合計				14,262,065
資産合計				17,784,072
(流動負債)				
	預り金	職員に対するもの	源泉所得税等の預り金	63,776
流動負債合計				63,776
(固定負債)				
	退職給付引当金	職員に対するもの	職員2名に対する退職金の支払いに備えたもの	2,886,000
固定負債合計				2,886,000
負債合計				2,949,776
正味財産				14,834,296